酒田市の豪雨災害の稲刈りボランティアに 県内に本社のある農機具メーカーの社員が参加します

2024年10月2日

創業1918年、穀物乾燥機やコイン精米機など農業関連機器や、木質ペレットストーブなどの環境関連機器を製造・販売する株式会社 山本製作所(本社:山形県天童市、代表取締役:山本丈実)は、「酒田やわた未来会議(仮称)」とともに7月の大雨で被害を受けた酒田市の稲刈りボランティアを実施いたします。

今年は「令和の米騒動」を受け、消費者の皆さまは新米が店頭に並ぶことを心から待ちわびていることと思います。酒田市の収穫真っ盛り田んぼの一部では、豪雨の影響で稲が倒れたり、 農道が崩落し機械が入れない場所があります。

山形県に本社がある食と農に係る農機具メーカーとして、少しでも農家さんの役に立てればと、すでに手刈り等のボランティア活動を行っている「酒田やわた未来会議(仮称)」へ連絡をし、弊社代表を含めた**延べ36名の社員が、10月3日~6日の4日間、稲の手刈り** やはざがけなどのボランティア活動を実施いたします。社員は本社に勤務しており、普段は穀物乾燥機やコイン精米機などを開発・製造・販売している、技術職、製造職、営業職の社員です。

今年7月に庄内・最上地域を襲った豪雨は、河川の氾濫や土砂崩れなど各地で甚大な被害が出ました。県内の水害被害としては過去最大で被害総額889億円を上回ると言われており、そのなかで農林水産関係は111億円で、今後も金額が膨らむことが予想されます。(8月28日現在)

山本製作所では、今後も関係団体等と連携を図りながら、被災地に寄り添った支援活動を 行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ

経営企画部 広報グループ 担当:大泉

TEL / 0237-43-8834 (ダイヤルイン) FAX / 0237-43-8830

〒999-3701 山形県東根市大字東根甲5800-1 【E-mail】info@yamamoto-ss.co.jp

株式会社山本製作所